

学校教育目標「楽しい学校」 ・ 確かな学び ・ 豊かな心 ・ すこやかな体
重点目標「つなげて話そう」



学校だより
3月号

朝 日 子

令和4年2月28日発行
いとうしりつにししょうがっこう
伊東市立西小学校

感謝の気持ちを伝えよう ～6年生卒業プロジェクト～



勉強が楽しいと思ってくれるといいな…

6年生は、「卒業プロジェクト」に取り組んでいます。
「1・2年生に勉強を教える日」「昼休み遊びほう会」「地域ごみ拾い」「お手伝いカードの日」など、発想豊かに活動内容を工夫し、6年間の感謝の思いを伝えています。
国語（漢字）や算数（計算や文章題）を低学年に教えた6年生からは、「褒めることが大切だと思った」「1・2年生はかわいい」「教える立場って大変」などの声が聞かれました。
床に膝をつけ、座っている低学年の目線に合わせ、優しい声の調子と言葉で寄り添う6年生の姿が印象的でした。

2月の様子から ～楽しい学校になるように～



笑顔であいさつ&ひじタッチ



体育委員会主催学年団遊び(ドッジボール)



校内スマイル発表会(テレビ放送)

コロナ禍でも、西小の子どもたちは、柔軟な発想で知恵を出し生活を楽しむ工夫をしています。児童会が中心となって取り組んでいる「明るい笑顔であいさつ、ふわふわ言葉」は、写真のように、優しさあふれる姿に高まっています。体育委員会は、休み時間に学年団で交流する遊びを企画しました。特別支援学級のスマイル発表会では、テレビ放送を活用し、楽しい給食のひとつを過ごしながら学習の成果を視聴しました。

教員も、Web 会議システムを活用してゲストティーチャーの話をリアルタイムで聞く機会を設定したり、文化財管理センターを訪問することができないため昔の道具を借りて観察する機会を設定したり、子どもたちの学びが充実したものになるよう努めています。

児童玄関前の整備 ～ソテツの撤去～

現校舎完成（昭和49年）後に植えられ、玄関前で西小学校の子どもたちを見守り続けてきたソテツが撤去されました。送迎等のために学校の校内に入る車が増え、ソテツを囲む岩が死角になったり、接触事故の原因になりやすかったり、安全面での課題が長らく続いていたことによるものです。

見慣れた光景が無くなり、心寂しい思いをされている方もいらっしゃると思います。ソテツは旧川奈小の敷地内に移植され、新たな場所で日の光を浴びながら元気にしています。



西っ子を見守ってくれてありがとう